

第1分団第2部(宮内)が優勝

6/28 村消防団操法大会

「第12回飯館村消防団消防操法競技大会」が草野小学校グラウンドで行われ、第1分団の団員たちが、消防機器操作の正確さや速さを競い合いました。



▲日ごろの成果を発揮し、優勝した第1分団第2部(宮内)

大会は、小型ポンプの部に8チームが出場し、空操作(放水しない操作)で実施されました。団員らは指揮者の号令に従いながら、きびきびした動作で消防操法を行い、日ごろの練習の成果を発揮し、結果、第1分団第2部(宮内)が優勝しました。また、競技後に第1分団機動部が、ポンプ車の部の模範演技(空操作)を披露しました。



▲真剣な表情で操法を行う団員



▲力強い選手宣誓を行った指揮者・阿部利勝団員(第1分団第9部・佐須)

《大会結果》(敬称略)

- 優勝** 第1分団第2部 (宮内)
- ▽指揮者 北原 経博
 - ▽1番員 菅野 昌彦
 - ▽2番員 菅野 真澄
 - ▽3番員 長谷川 秀樹
 - ▽補充員 早川 健一
- 第2位** 第1分団第4部 (伊丹沢)
- 第3位** 第1分団第6部 (関沢)
- 《大会結果》**
- ▽指揮者 阿部利勝(第1分団第9部・佐須)▽1番員 菅野昌彦(第1分団第2部・宮内)▽2番員 石黒勝身(第1分団第7部・八木沢・菅原)
 - ▽3番員 大和田章(第1分団第5部・小宮)



▲思い思いの布を使ってのマイバッグを制作するようす

「まidea暮らし」の実践と地球環境を守る一つの手段としての「マイバッグ製作講習会」が、公民館で松原洋子さん(小宮)を講師に、2回にわたって行われ、延べ33人が参加しました。参加者は、着なくなった洋服やネクタイなど「思い出の布」を持ち寄り、布の思い出話を交えながらも真剣にマイバッグを製作していました。

2回目の講習会では「1回目の講習後すぐに2種類のバッグを作りました」と笑顔を見せる方や「思い出の布をどんなデザインにしたいか」を話し合っていました。生涯学習課では「マイバッグに続き、オリジナルデザインのマイエプロン、マイ箸袋などの講習会を開く予定です。皆さんにご参加いただき、村の「まidea暮らし」を促してまいります。

まideaグッズ普及大作戦!

6/5 6/12 マイバッグ制作講習会



▲完成した手づくりのマイバッグに笑顔を見せる参加者のみなさん



「まidea暮らし」を促してまいります。製作した作品は、秋の「村まつり」のコンクールに出展していただく予定です。

水の事故に注意しましょう。

こちら119



これから夏の暑い時期を向え、特に水の事故が増えます。全国で6月から8月までの3ヵ月間に起きた水の事故は全体で50%以上を占めます。海水浴やキャンプ場での事故のほか、家の周りのため池や川、用水堀等での水遊びで足をすべらせ落ちてしまう事故も多く発生しています。



海は突然大きな波がきたり、川は見た目よりずっと深く、流れが速いことから、子どもたちは水泳やボートなどの水遊びに夢中になりがちです。大人は、事故を未然に防ぐため、常に子どもの周囲の変化を見逃さないよう心がけましょう。

万が一、事故が起こってしまった時、特に水の事故は発見したときの適切な救命処置が行われるかどうか鍵となりますので、この機会に消防署の救命講習を受講しましょう。

○お問合わせ…消防飯館分署 救急係 (42-0119)

子どもたちのために役立てて

6/4 飯館ライオンズクラブが善意を寄付

飯館ライオンズクラブは、「ライオンズクラブ国際協会332D地区6R2Zチャリティゴルフコンペ」で寄せられた54,200円を「いいたて未来っ子基金」へ寄付しました。この日、役場を訪れた菅野一廣会長らは「子どもたちのために役立ててほしい」と菅野村長に、善意を手渡しました。



▲菅野村長へ善意を手渡すライオンズクラブの皆さん(写真左から:佐藤峰夫幹事、森勝ゴルフ実行委員長、ゾーンチャーターパーソン(ZCP)林和伯、高橋亘会計、菅野一廣会長)